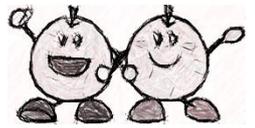
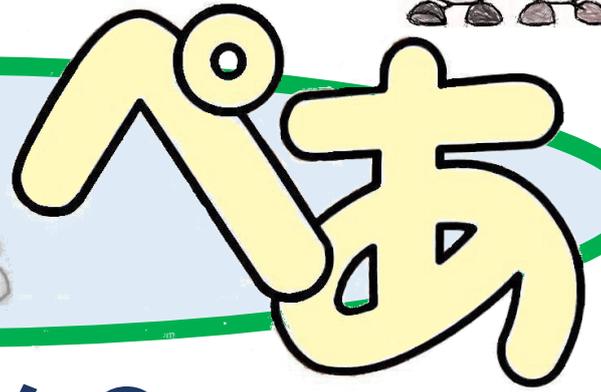


27年度の
講座が始まります



男女共同参画だより
No.28平成27年初夏号



お父さんの 教育チカラをパワーアップ

働く女性が増える中、お父さんの教育チカラが期待されています。子どもたちと関っていくための「魔法のことば」を知っていますか。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなで一緒に考えてみましょう。どなたでも参加できます。講師は、市内の生徒・保護者・先生からもスクールカウンセラーとして信頼され、分かりやすいお話で人気を集めている、教育デザイン／学校発達心理研究所代表の発田憲先生です。



6月27日(土) 10時～12時

八千代台東南公共センター5階ホール

■対象 市内在住または在勤の人。先着100人 ■参加費 無料

■申し込み 電話か直接、男女共同参画センターTEL485-6505

男女共同参画センターの支援団体をご紹介します

継続して定期的に男女共同参画を推進する活動を行っている団体です。男女共同参画センターと共催で事業を実施することもあります。

“女性の日記から学ぶ会”

平成8年から活動しています。庶民の書いた日記や記録の収集、保存、読み解き、本の出版、会報の発行、研究発表、集いの開催などを行っています。

日記は人々の暮らしや思いをありのままに伝える貴重な史料です。人に見せるために書かれていないので、読み解くには手間や時間がかかりますが、記録として後世に残していく、やりがいのある活動です。

【19周年の集い】6月13日（土）午後1時
八千代台東南公共センター5階ホール
当日直接会場へお越しください。

“ゆりの会”

平成9年に現在の男女共同参画センターの前身である、女性研修センターの主催講座「更年期を乗りきる」を受講した有志によって発足した団体です。高齢期も楽しく、より良い生活を送るための学習などを行っています。

“雅の会”

女性が社会に出て活躍するためには、その支援として男性の家事への参加が必要です。

雅の会は、12年前に料理講座の参加者が立ち上げた自主学习グループです。料理を通じて、男性・女性がお互いを認め合い、高め合うことを目的に活動しています。

当センターの男性料理チームの中では、いちばんの古株です。メンバーは雅なベテランばかり。

“男のだいどこ”

3年前の男性の自立を目的にした主催講座から始まり、昨年度から支援団体の仲間入りをしました。自立までにはもう少し時間がかかるかもしれませんが、地産地消・旬産旬消、環境への配慮をモットーに活動しています。家族に感謝の気持ちを持てるようになったという話も。

“クッキング男塾”

料理を家事としてとらえ、買い物から片付けまでの一連を学ぶ「男の料理ビギナーズ編」の参加者グループです。家族が申し込んでしまったのが受講のきっかけという人が多かったのですが、初心者のグループだと気兼ねすることもなく、一つ一つが発見の連続というメリットもあります。

“やちよ聞き書きの会”

市内に住む女性の生活体験を聞き取って書き残すことで、やちよの歴史について考えながら、資料として保存をしています。平成15年から活動を始めました。最近ではほとんど姿を消してしまった、都内へ行商に出ていた女性たちからの話しを聞き取り、1冊の本にまとめて自費出版しています。

“らいてうの会”

女性学講座「平塚らいてうの学んだ道から今を読む」からスタートした、自主学习グループです。女性の社会的地位の向上と人類の平和を願った、平塚らいてうを始めとした、女性たちの生き方から深く学びながら未来を考えます。年に1度、市民のみなさんも参加できる公開講座を開催しています。

今年度は、11月ごろに当センターと共催で実施する予定です。詳細については、決まり次第この日よりや広報やちよなどで、お知らせしていく予定です。

7月の主催講座

国際的視野で考える男女共同参画

「文化を知って違いを見つけよう」

外国から見た日本は、どんな国なのでしょう。韓国では女性の政治への参画が進んでいますが、日々の生活や教育面ではどうなのでしょう。韓国の伝統的な茶礼を体験しながら、お互いの男女共同参画の違いを考えます。とき：7月11日（土）1時30分～3時30分
ところ：男女共同参画センター 参加費：100円
申し込みは、同センター窓口か電話で。定員15名

